

# グループ化

---

「グループ化」トレーニングへようこそ。

付属の練習ワークブックをダウンロードして、実際に Tableau を操作してみてください。

## グループ化

完璧ではないデータで分析を行った経験はありませんか。フロリダ州の郵便略号「FL」と州名の「Florida」が混在していた場合、分析時に両方を同じ値として扱うにはどうしたらいいでしょう。また、事務小物のサブカテゴリーを個々に見る必要がない場合は、どうしたらいいのでしょうか。このようなときにグループ化の機能を利用すると、複数のメンバーを組み合わせて新しいフィールドを作成できます。

## ヘッダーからのグループ化

まず、データに「FL」と「Florida」の両方が含まれているとしましょう。この2つは同じものだとわかっているため、そのレコードをグループ化したいところです。その手順はとても簡単で、Ctrl キーを押しながらヘッダーをクリックし、ツールヒントでクリップアイコンをクリックするだけです。連結した名前が自動的に生成されますが、右クリックすると [別名の編集] から「Florida」に変更できます。

## データウィンドウからのグループ化

次に、事務小物をグループ化します。ここでは [データ] ウィンドウからグループ化してみましょう。グループ化を行うフィールド、ここでは [サブカテゴリ] を右クリックし、[作成] > [グループ] を選択します。

- ここでグループ化したいメンバーを選択できます。
  - [封筒]、[クリップ]、[ラベル]、[紙]、[文房具]
- そして [グループ] をクリックします。
- グループ名を「事務小物」に変更しましょう。
- 見落としたメンバーがある場合は、それを選択して、このドロップダウンを使ってグループに追加します。

便利な [検索] オプションもあるので、値がたくさんあるフィールドでも簡単に検索できます。

[OK] をクリックすると、[データ] ウィンドウに新しいフィールドが追加され、クリップアイコンと、後ろに「(グループ)」と付いた名前が表示されます。

これで、このフィールドが使用できるようになりました。

グループの編集が必要になった場合は、グループ化されたフィールドを右クリックして [グループの編集] を選択します。すると、先ほどの編集ダイアログが再び表示されます。

また、[行] シェルフでこのフィールドを右クリックすると、[その他'を含める] オプションが表示されます。このオプションは、ダイアログボックスでも表示されます。これを選択すると、グループ化されたメンバー以外のグループが作成されます。この機能は、はじめに作ったグループを目立たせたいときに便利です。ですが、ここでは元に戻しておきましょう。

## グループ化したフィールドの使用

グループ化フィールドは、元のフィールドの代わりに使用することができます。もちろん、元のフィールドも変更されないまま残っています。グループ化フィールドは、新しいフィールドとして追加されます。

- たとえば、先ほど作った [事務小物] のサブカテゴリーを階層に表示したいとします。
- それには、そのフィールドを階層のリストにドラッグし、必要であれば元のフィールドをリストの外にドラッグするだけです。
- 階層をドリルダウンしても、グループ化フィールドはそのまま表示されます。

## マークのグループ化 – 視覚的なグループ化

値を組み合わせず個別のマークとして表示しながら、複数のメンバーをグループ化したい場合はどうしたらいいのでしょうかそのときは、視覚的なグループ化を行います。

- これには、ヘッダーではなくマークそのものを選択し、
- クリップアイコンをクリックします。
- この方法は、散布図のようなビューで便利です。

このように、選択してグループ化したマークには色が割り当てられ、それ以外はすべて [その他] になります。

選択したマークが複数のディメンションにわたる場合は、すべてのディメンションでも、また [出荷モード] のような特定のディメンションでもグループ化できます。

- これで、[出荷モード] で同じ値を持つ、ビュー内の他のマークがすべてグループ化されました。

特定のディメンションでのグループ化ではなく、選択したマークだけをグループ化したい場合は、[すべてのディメンション] を選択してください。

## まとめ

Tableau のグループ化のトレーニングビデオをご視聴いただき、ありがとうございます。引き続き、Tableau Desktop の使用方法の無料トレーニングビデオをご覧ください。